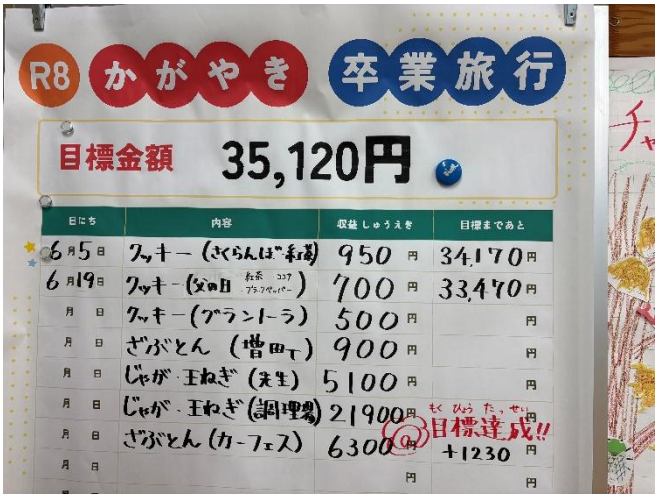
「探究の時間」でダンスをテーマに探究している生徒が、学校祭の発表のためにメーラプラザで練習をしていたのがスタッフの目に留まり１１月７日に行われる「いいづなふれあい祭り」の出演依頼を受けました。

この日は主催者の飯綱町社会福祉協議会の方と当日の打ち合わせを行いました。打ち合わせ後、どんな発表にするのか話し合う生徒の様子はとても嬉しそうでした。

３年生の英語の授業で、ALT の英語での質問に英語で答える「スピーチテスト」がありました。

テストを終えた生徒は「難しかった」と言いながらも「聞かれたことに答えられたけれど、単語が出てこなくて、自分の言いたいことを全て伝えられなかった」と話してくれました。生徒は、教室の戻った後、わからなかった単語を調べる姿がありました。



かがやき学級の生徒が、上越方面へ電車を使って卒業旅行をすることを目標にこれまで様々な活動を行ってきました。先日行われたカーフェスタで販売した座布団が完売し、見事目標金額達成しました。

この結果に、自信をつけた生徒は「旅行でおいしいものを食べたい」という気持ちが高まり、新しい目標を設定することになりました。次のチャレンジは何か気になります。

１０月７日教務主任が中心となって「インクルーシブな教育を推進するための職員研修」を行いました。学校の「当たり前」を問い直す場面では、授業時間を短縮して教師と生徒が話し合う時間を設けるという意見や、多様な生徒の学びに対応するために定期テストをなくすという意見も出されました。生徒を中心にして教育課程を見直し、生徒を中心にした学校づくりを進めていきます。